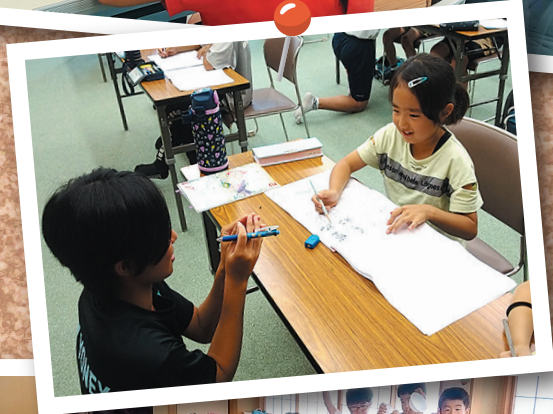




福祉だより

2024
9
Vol.117



地域で過ごした。ぼくたち、わたしたちの夏休み。

特集
P2~5

この夏、社協と地域が取り組んだ子育て支援事業

(特集) 安心できる居場所作りで子育て支援! ……	2. 3. 4
(特集) SDGs で子育て支援! ……	5
地域福祉フォーラムin下呂 ……	6
令和5年度 下呂市社会福祉協議会 決算報告 ……	6

無料福祉総合相談日程 ……	7
寄せられたあたたかい善意 ……	7
ボランティアセンターからのお知らせ ……	8
下呂市社会福祉協議会マスコットキャラクターについて ……	8

安心できる居場所



●課題を知る

楽しい夏休み。しかし、夏休みは生活のリズムを崩しやすく、就寝・起床や食生活の乱れは心身のバランスにも影響する可能性があります。

また、「家庭では集中して勉強に取り組みにくい」「わからないところをそのままにしておいてしまう…」という声も届いています。

そこで!!



地域（協力者）と共に

夏休みのスタートダッシュ!

社協寺子屋

開催しました!



元教員や地域の頼もしいボランティアの皆さん！
とっても分かりやすく教えてくれたよ。



中学生ボランティアの皆さんが大活躍！
優しく教えてくれたよ。

寺子屋は市内6会場で計16回開催、延べ356人の小学生が参加し、夏休みの宿題に熱心に取り組みました。また、開催には中学生や教員OB、民生委員・児童委員など延べ113名の方がボランティアとして、解らない宿題の支援や学習の見守りなどにご協力いただき、地域と共に安心できる居場所づくりとなりました。



参加者

集中して勉強ができたので、宿題をたくさん進めることが出来ました！
ボランティアさんに丸付けもしてもらえたので、嬉しかったです。

普段は実家に子どもを預けて仕事に行くので、祖父母に申し訳ない
気持ちがあったのですが、寺子屋があったことで休む時間が作れて、
とても助かりました。



保護者



中学生ボランティア

小学生と関わる機会が少なくなったけど、寺子屋でいろんな子と
触れ合えました。勉強を分かりやすく教える事は難しかったけど
新しい経験になったし、休憩時間は簡単な遊びを純粋に楽しんで
くれて、自分自身も成長できました。

地域に広がる居場所

社協で始めた夏休み寺子屋ですが、今では「地域の子どもたちのために自分の地域でやろう！」と、公民館などで地域の方が主体的に取り組む『寺子屋』が広がっています！

下呂地域「竹原地区」の様子



昨年度の社協寺子屋で小中学生がいきいきと活動・勉強している姿を見ました。

地域の組織としてこういった機会を作り、継続していきたいと思い、今回の寺子屋竹原っ子を開催しました。

今後、ボランティアの中学生からも意見を聞きながら、もっといい形にアレンジして継続していきたいと思っています。



主催者
進藤さん

中学生のお兄さんお姉さんにいっぱい教えてもらったよ！
予定よりもたくさん宿題がすすめられて嬉しかった！



萩原地域「上村地区」の様子



教員OBとして、地域で寺子屋をやれたらいいな。と考えていたところ、社協で夏休みの寺子屋を始めたと聞き、ぜひ自分の地域でもやってみようとして昨年度からスタートしました！夏休みだけでなく毎週月曜日に年間を通じて開催しています。昨年の夏休みには5名だった参加者も今年は約40名。

子どもたちと一緒に楽しみながら活動しています。



主催者
桂川さん

宿題は計画的にすすんだよ！勉強ができて、友達にも会えて、休憩時間には遊べて最高の場所!!

お気軽にお声かけください



「うちの地区でもやってみたいな。あるといいな」その想いを一緒に実現しませんか？

- 運営の相談 ●チラシの作成
- 子どもを対象とした居場所づくりに活用できる助成金の紹介
- 拠点、交流の場応援備品の貸出(レクリエーション用具等) 等

地域の皆さんが主役の活動を応援します!!

求められている居場所



●課題を知る

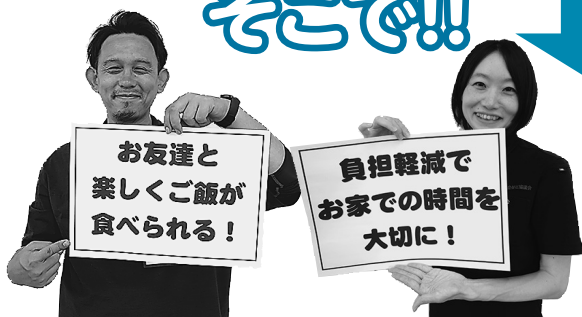
長い夏休みの中で、保護者の方々が心配することの1つにあげられるのが子どもたちのお昼ごはんです。子どもたちだけで食べていたり、仕事の合間に帰っている保護者の方も少なくありません。長期休暇だからこそ、心配や大変という声が届いています。

そこで!!

地域（協力者）と共に

夏休み 子ども食堂

開催しました！



地元の食材を使った美味しいご飯を作ってくださったボランティアの皆さん。ありがとう！



お米や、野菜等の食材を寄付してくださった地域の皆さん。ごちそうさまでした！

子ども食堂は市内7会場で計15回開催、延べ410人の小学生が参加し、みんなで手作りのご飯をいただきながら、楽しくお昼の時間を過ごせました。また開催には、メニューを考えつくってくださったボランティアさんや食材を提供して下さる地域の方々など、多くのご協力をいただき、地域と共に長期休暇中に求められている居場所づくりとなりました。一息つける時間がある事が、子どもたちとお家で過ごす大切な時間につながっています。



参加者

とっても美味しかった。最高!! 友達と食べられて、嬉しかったし、たくさん笑ったよ。お家に帰ったら、何を食べたか話すよ♪



保護者

初めての開催でやってみるまではドキドキしたけど地域の方々に協力してもらえてありがたかった。子どもたちが喜んでくれて最高でした！



ボランティア

自分が作るお弁当だと食べるものが偏ってしまうので、子ども食堂で色々なものが食べられて助かります。友達にも会えるし子どももとても喜んでいます。

SDGs で子育て支援



●課題を知る

物価高騰が続く経済状況の中で、子ども服などをたくさん購入することは、簡単なことではありません。一方で、もう使用しなくなった服などが自宅に眠っているという世帯も少なくありません。

また、絵本においては、市内で購入することが難しい状況となっています。

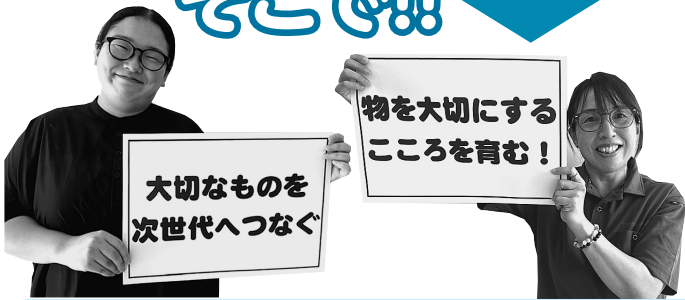
そこで!! ↓

市内の中学生と共に

8/3(土)
下呂中学校

子育てSDGs フェスティバル

開催しました!



選び放題の子ども服 約1400点



見やすく並んだ絵本1350冊



思いっきり遊べるコーナー



SDGsを学んで缶バッジ作り



人気企画「わくわく科学体験教室」

ストラックアウトの点数に応じて、ゴミ袋のプレゼント!

エコステーションで集められたペットボトルを活用して実験を行うなどの工夫がGOOD♪

子ども服や絵本のリサイクルをはじめ、科学体験教室や下呂オリンピックコーナーなど、楽しみが盛りだくさんのイベント内容で、自分たちにできるSDGsを実践する機会となりました。

「好きな服や遊べる場所もたくさんあったので、楽しかったです!」 「中学生が丁寧に声掛けをしてくれたり、服をいただけたので大変助かりました♪」



来場者



下呂市生徒会連合会長
中子 善寅君(下呂中)

各学校の生徒会に呼びかけ、120名のボランティアが集まりました。地域のみなさんのため、様々な企画で盛り上がってよかったです。みんなで協力して、中学生も地元へ貢献できたような気がします!



P2~5の各種事業は、皆様から寄せられた社協会費や赤い羽根共同募金を活用して実施しました。

好評につき
定員間近!

地域福祉フォーラムin下呂

～福祉の力・地域の力～

ご案内

- **日 時** 令和6年10月6日(日) 13:30～16:30
- **会 場** 萩原：星雲会館
- **内 容** 地域福祉活動の実践発表

地域のあったか活動に触れ
下呂市をもっと好きになろう!

テーマ：【地域の力でやってみた!～実践事例から学ぶ地域の可能性～】

第1部 13:30～13:55

1. 夏休み子ども食堂 2. 買い物支援ボランティア 3. 近隣での集い 4. 見守り活動と連携

第2部 14:00～14:25

1. 不登校児等の居場所 2. 支えあいボランティア 3. 自治会での集い 4. 自治会福祉イベント開催までの歩み

第3部 14:30～14:55

1. 登下校の見守り等 2. 配食ボランティア 3. 小学校区での集い 4. 知る区ロードウォーキング

それぞれの時間帯で興味関心の高い活動発表へ参加ください。

詳しい内容は下呂市社協ホームページもしくは2次元コードをご確認ください。



全体会 15:15～16:25

第1部～3部の情報共有 & 基調講演「下呂市の魅力が今ココに! あふれだす住民主体の地域の力、共に歩む社協の姿」

講師：中部学院大学 人間福祉学部 人間福祉学科 教授 佐甲学氏

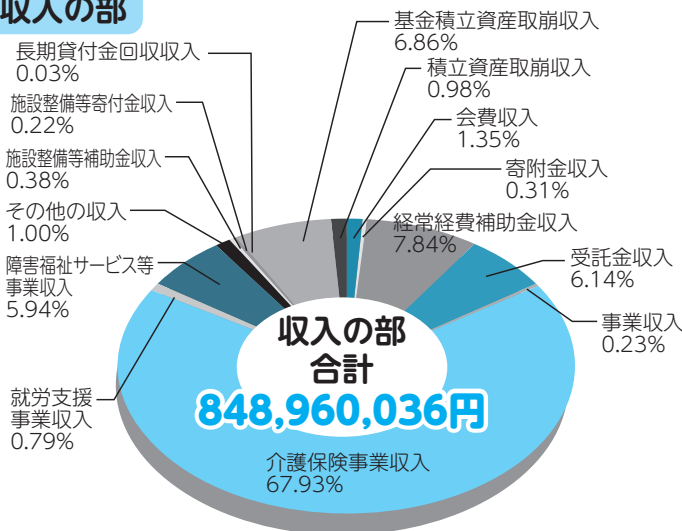
● 参加申込

お電話にてお申込みください。 ☎ 52-3773 (平日9:00～17:00)

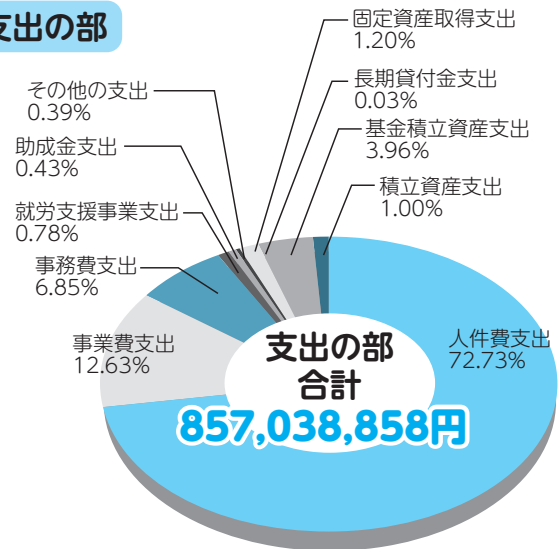
※金山・下呂方面、小坂方面からのバスが出ますのでご希望の方はお伝えください。

令和5年度 下呂市社会福祉協議会 決算報告と事業の概要

収入の部



支出の部



下呂市社会福祉協議会では、地域の人が住み慣れたまちで安心して生活することのできる「福祉のまち」の実現を目指し、ボランティア活動の支援や生きがいや健康づくりなどを目的とした地域内交流の促進や見守りネットワークづくり、日常生活の困りごと支援、ご利用者に寄り添った在宅福祉事業、障がい者福祉事業など多様な事業を実施しました。

詳しい事業内容や令和5年度事業報告はホームページにも掲載しておりますのでご覧ください。

社会福祉法人下呂市社会福祉協議会の理事・評議員が新たに選任されました。

(理事) ■小澤 和博さん (評議員) ■小坂地域 山中 昌弘さん ■馬瀬地域 森本 繁司さん

社協活動を通じて、地域福祉の発展に貢献くださり、この度勇退された皆様には感謝と敬意を表します。

(退任理事) ○野村 穰さん (退任評議員) ○小坂地域 山下 将さん ○馬瀬地域 中川 眞澄さん

無料福祉総合相談 9月・10月カレンダー

一人で悩まないで！ 心配事のある人なら誰でも相談ができ、相談内容等について秘密は守ります。

月	日	会 場	相 談 員
---	---	-----	-------

■よろず相談 時間／13:00～16:00【予約制】 すまいるげろ 0576-23-0783

9月	3日(火)	金山振興事務所 4階	行政相談委員 民生委員
10月	1日(火)	下呂福祉会館 3階	行政相談委員 民生委員

■法律相談 時間／13:00～16:00【予約制】 すまいるげろ 0576-23-0783

9月	11日(水)	萩原 社会福祉協議会 相談室	岐阜県弁護士会 弁護士
	25日(水)	下呂福祉会館 3階	
10月	9日(水)	馬瀬振興事務所	
	23日(水)	下呂福祉会館 3階	

※よろず相談及び法律相談の予約状況は下呂市社協ホームページからご確認いただけます。右側の二次元コードからは直接アクセスできます。



■高齢者・障がい者・生活困窮者のための法律相談

時間／13:00～16:00【予約制】(相談前日の12:00まで) すまいるげろ 0576-23-0783

9月	5日(木)	小坂健康ふれあいセンター	岐阜県弁護士会 弁護士
10月	3日(木)	萩原 社会福祉協議会 相談室	

■公証役場相談 ※遺言・相続・後見・離婚・賃貸借・債務弁済等に関する相談を、公証人が無料でお受けします。

時間／13:00～16:00【予約制】 高山公証役場 0577-32-4148

9月	20日(金)	下呂福祉会館 3階	高山公証役場 公証人
10月	18日(金)	萩原 星雲会館	

■成年後見制度 巡回相談 ※「ひとりでは契約や手続きが難しい」「将来の生活や財産管理が不安」などの相談に応じます。

時間／14:00～16:00【予約制】 成年後見支援センター 0576-52-3936

9月	19日(木)	下呂福祉会館 2階	成年後見支援センター相談員
10月	17日(木)	小坂健康ふれあいセンター	

■こころの健康相談 ※精神科の主治医がいない方が対象です。

時間／15:00～16:00【予約制】 申込み・問合わせ先／岐阜県飛騨保健所 健康増進課 保健予防係 0577-33-1111

9月	26日(木)	下呂市民会館	精神科医師
10月	24日(木)	下呂総合庁舎(萩原町羽根)	

■岐阜県若者サポートステーション 下呂市出張相談 若者本人(15～49歳まで)とその保護者を対象とした、若者の社会的・職業的自立についての相談窓口です。

時間／10:00～16:00 申込み・問合わせ先／岐阜県若者サポートステーション 0577-35-4770

9月	10日(火)	下呂福祉会館 3階	岐阜県若者サポートステーション
	24日(火)	萩原 星雲会館	
10月	8日(火)	下呂福祉会館 3階	
	22日(火)	萩原 星雲会館	

※各種相談の開催については中止、延期、電話相談への変更等になる場合がございます。ご了承ください。

あなたの悩み一緒に考えていきます

▶▶▶ 生活サポート相談センター すまいる げろ

相談
無料

秘密
厳守

まずはお電話でご相談下さい。

ゼロなやみ

TEL 0576-23-0783

寄せられた あたたかい善意 【令和6年5月21日～令和6年7月20日までの受付分】

金一封

荒井 秀和 様 (小坂町大島) 田口 耕市 様 (門和佐)
 林 利春 様 (小坂町大洞) 田口美津子 様 (東上田)
 旧 小坂町文化協会 様 (小坂支所受付) 山本 累勢 様 (三重県四日市市)
 田口 幸浩 様 (萩原町萩原) 匿名 4名様
 熊崎 高明 様 (萩原町羽根)
 中田 み央 様 (萩原町古関)
 永島 勝 様 (萩原町萩原)
 野中 信仁 様 (宮地)

物品等寄付

●介護用品、物品ほか
 野尻 良夫 様 (小坂町大垣内)
 荒井 秀和 様 (小坂町大島)
 (株)グリーンハウスコーヒー 様
 (萩原町花池)
 間所 拓也 様 (森)
 匿名 3名様

以上の方々から善意のご寄付をいただきました。
 福祉のまちづくりのために有効に使わせていただきます。

自分に出来る
ことや趣味・
特技を活かして
みませんか？



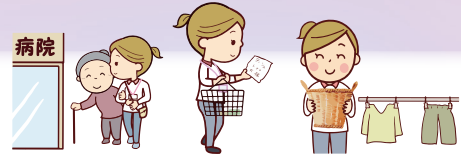
暮らしの中で
「ちょっと困った」
でも頼める人が…
と、お困りでは
ないですか？

その思い…ボランティアセンターへご相談ください!

下呂市ボランティアセンター(下呂市社協)では、「ボランティアしたい方・やってみたい方」と「ボランティアを頼みたい人」をつなぎ、地域の力で市民の困りごとを解決できることを目指しています。あなたの思い、ぜひお届けください。



活動事例



- ちょっとした家事支援 (荷物運搬、買い物、掃除、簡単な生活用品修繕など)
- 通院の付き添い (病院内でのお話し相手や移動のお手伝い、待ち時間の付添い)
- 集いの場支援 (社協の車両を使用した送迎や体操のアドバイスや指導など)
- お話し相手

ボランティア活動者の声



自分にとって当たり前に行えることでも、助けを必要とされる方がいます。助けを必要としているのならば、ほんの些細なことでも手を差し伸べたいという気持ちを持つようになりました。実際にボランティア活動を行う際には、相手の方に寄り添うことを意識しています。



たくさんの
ご応募ありがとう
ございました!

下呂市社協マスコットキャラクター

応募
総数

175作品

最年少5歳から最高齢85歳まで！老若男女問わず多くの皆さんからご応募いただきました。それぞれのキャラクターに込められた「福祉」や「下呂」への想いを受け、下呂市社協キャラクター候補を選考しています。

あなたの1票でキャラクターが決まる!

10月「福祉だより」
キャラクター候補紹介
&投票開始

11月
最終選考

1月「福祉だより」
キャラクター発表!!
&キャラクター名募集

※最終選考に残った作品の中から皆さんの投票を基に最優秀作品を選出させていただきます。

詳しい投票方法は10月発行「福祉だより」にてご案内いたしますので、楽しみにお待ちください。